

## 式辞

本日はご卒業おめでとうございます。今年度、松山東雲女子大を卒業される八十七名、松山東雲短期大学を卒業される二百二十四名の晴れの門出に我々教職員一同を代表して心よりお祝い申し上げます。さらに、卒業を迎えることのできた皆様の大学生活に多大なご支援とご助力を頂いたご家族の皆様方に対して敬意を表し、最大の感謝を申し上げますと共に、心より喜びを申し上げます。

二千二十年春に始まった新型コロナウイルス感染症はまだまだ変異株を生み出し、我々の生活に大きな影響を与え続けております。気を緩めることはできませんが、我々人類はその対応方法を日常の中でルーチン化し、当初いわれた程の脅威ではなくなりつつあることも事実のようです。大学生活の四年間あるいは二年間を振り返ると、日常生活への制限とは別に、コロナによる活動制限があるからこそできたこともあるのではないかと思います。江戸時代に鎖国を行い外国との行き来を制限しました。その結果日本は世界で類を見ない独自の文化が花開いた時期でもあります。コロナ禍の中で、じっくりと自分自身を見つめ、自分自身の適性と将来の生活を考えること。また、制限された学生生活の中で知識やスキルを獲得するべき、より多くの時間を手に入れたこと。卒業される皆さんはそれぞれコロナ禍に対峙し、その対応策に悩み、そこから得たものも多いと思います。

過ぎ去った時間とその環境は全く同じように再現されることはありません。これからも思い立ったことは先延ばしせずに行に移してください。時

間ができたらか、お金が貯まっからとか、綿密な計画のもとにとか言っているとおつという間に時間は流れていきます。皆さんはまだまだ若く可能性に富んでいます。失敗すれば数多くある方法論の中でひとつ通ってはならない道が見つかったと考えるください。私の専門分野での論文の中でも新しい発見とか、新しい考え方というのはそれほど多くありません。多くの場合、消去法的にこれは違っていると云った論文が散見されます。またメタ研究では自分自身の研究テーマについて、現在明らかになっていることは何か、明らかになっていないことは何かを追求し、その動向と方向性を探りながら自分自身の研究テーマを追求します。まさに、最大公約数を見つける作業であるとも言えます。若いうちは失敗を恐れずに卒業してもなお、多くの経験を積み重ねてください。

皆さんはインドのラダ・ビノード・パール判事をご存知でしょうか。彼は一九四四年にカルカッタ大学の総長に選ばれており、国際連合国際法委員会の議長に二度選出された国際法の第一人者です。戦後の東京裁判で十一カ国の裁判官の中で彼ひとりが被告の全員無罪を主張したことでも知られています。一九六七年に永眠されるまで数多くの法哲学者としての業績を残されています。彼が亡くなられる前年、四度目の日本訪問の際に「日本の皆さんへ」と題したメッセージを残されています。その一部を紹介したいと思います。

パール判事は日本の若い女性に対して、現在のあなたたちは知的にも道德的にも最も感受性に富み、最も受容力の大きい時期にあります。学校教育から、本物と偽物を見分ける能力、国の将来を形成していく力についての知識

を得てください。間違った情報に惑わされない判断力を得てください。皆さんひとり残らず、どんなことに出会っても、勇気と優しさと美しい日本人の魂で対応してください。「世界を歩む美女は何万人といるが、どんなに飾り見せびらかしても彼女の完全な美しさとは比べ物にならない」と尊敬の念をもって言われるように行動されることを願っています。と書いています。

パール判事のいう、間違った情報に惑わされない完全な美しさを求めてください。現代社会はネット社会とも言われ、個人の考えを容易に発信できる時代になっています。言い換えれば個人の偏った思い込みにより、事実とは異なる情報発信が全くないと言い切れません。もちろん、これは個人の情報発信に限らず、新聞・雑誌やテレビ・ラジオに関しても言えることです。あまりにも多様化した社会での報道には報道しない自由もあると言われています。

ミッシェル・フーコーという哲学者がいます。彼は個々人の自発的思考について、それは心の底から湧き上がるのではなくシステムや慣習からの刷り込みの結果生じると言っています。彼の考え方は構造主義とも言われ、人は社会の構造に支配されており、自由に物事を判断しているのではないと書いています。つまり、思考や判断あるいは発現した行動というのはその人が生活する環境から知らず知らずのうちに本来の本人の魂とは別に雑多な情報や所属する組織、グループの指向性に影響を受けてしまっているのです。ですから、ネット社会から得られる個人の偏った情報を見聞きすることで、知らぬ間に自分自身もその影響を受けた発言や行動をすることもあるのです。このことはまさに、毎日、目にするGoogleやヤフーの画面にランダム提示されるコマースナル、あるいは偏った情報が個人の表面的な立ち位置に反映する

ように成ります。そして、個人のアクセスする嗜好性をAIが分析し、ビッグデータから自動的に嗜好性をより強調しあなたかも拡大再生産するが如く、情報が提示されるシステムになっています。

最後に、私が卒業される皆さんにお伝えしたいのは無責任な情報に惑わされることなく卒業してもなお、完全な美しさを内存するため、真実を見る目を常に育てていってほしいということです。皆さんの心・魂の醸成の過程では思った結果が得られずゴールを修正する場合もあるかもしれません。立ち位置を修正しなければならぬ場合もあるでしょう。皆さんには情熱を常に持ち続け「成りたい自分」というゴールを見失わず、皆様の思いを成し遂げてほしいと思います。

簡単ではございますが、卒業式での私からの式辞といたします。

本日はご卒業、誠におめでとうございます。

二〇二三年三月十日

松山東雲女子大学

松山東雲短期大学

学長 高橋圭三